

次世代グローバル700cc エンジン

第二世代デュアル・クラッチ・トランスミッション

| 開発のねらい

この中間排気量の次世代エンジンを開発するにあたり、欧州などでのミドルクラスユーザーの市街地走行から高速道路までのシチュエーション、通勤やツーリングなどの使用用途など、さまざまな状況下でエンジンの使用領域をデータ計測し解析すると、

- ・速度域は、140km/h 以下の使用頻度は累積で 90%
- ・回転数は、6,000r/min 以下の使用頻度は累積で 80%

となっており、お客様が頻繁に使用する速度域と回転域で楽しさを最大限に発揮できる特性とするため、

常用回転域で力強いトルクを発揮する扱いやすい出力特性の低燃費エンジン

を開発コンセプトに設定しました。

次代を見据えた圧倒的な低燃費エンジンで、日常で使用する頻度の高い常用回転域で扱いやすく、地域を越えたグローバルエンジンを開発するにあたり、開発チームがお客様の視点で考え、既成概念にとらわれず徹底的に議論したことは、

- ①次世代のミドルクラスエンジンとは？
- ②車体レイアウトの自由度に貢献し、利便性の高いスペースを生み出すエンジンとは？
- ③軽量・コンパクトかつ、常用回転域で扱いやすい上質感のあるエンジンとは？

の3点でした。これらを念頭におき、中間排気量エンジンの経済性や扱いやすさはそのままに、完成車として軽快かつ安心感ある乗りやすい操縦性を実現するため、日常の使い勝手を重視したエンジンを模索しました。

軽量・コンパクトで他の機能部品のレイアウトへ貢献できるエンジンを徹底的に議論し、数多くあるエンジン形式からこれらの目標に合致するエンジンを検討した結果、シリンダー前傾角 62°（車両搭載角）の 700cc 水冷・直列 2 気筒を選択しました。